

令和4年7月6日(水)

〈今日の献立〉

- こぎつねごはん
- 牛乳
- セタ汁
- 星形コロッケ
- レモンゼリー



今日の給食は明日、7月7日のセタメニューでした。星形コロッケに星形かまぼこ入りセタ汁と星ずくしでした。

セタ汁には星形に型抜きしたにんじんも入っていました。1クラスに何個しか入っていない、見つけたらラッキーなにんじんです。



混ぜごはんの日は、普段は「ごはん」と「具」で別々に盛り付けていますが、今日は調理員さんたちをお願いをして、具をご飯に混ぜた状態で配缶してみました。生徒たちからは「混ぜられているほうが食べやすい」や「白ご飯の方がいい」といった声がありました。色々な生徒がいるのでその分色々な声がありますね。

明日は七夕です。今年も雨予報ですが、天の川がみられるといいですね！

7月7日 は七夕

過ごし方・お祝いの仕方

- ・ 願い事を書いた短冊を結んだ笹竹を飾る。
- ・ 星を眺める。
- ・ そうめんをいただく。

笹竹

笹は昔から邪気を祓うといわれてきました。また、虫よけの効果もあるとされ、田畑でも用いられていたそうです。

なぜそうめん？

後醍醐天皇の時代、宮中における七夕の儀式でそうめんの原型といわれる「索餅(さくべい)」を供えていたそうです。索餅は熱病を流行らせた靈鬼神が子供時代好きな料理で祟りを沈めるとされていました。